

# 令和4年度 決算 審査

決算審査はなぜ  
9月議会なの

決算までの流れ

●年度末会計年度  
(3月末日終了)

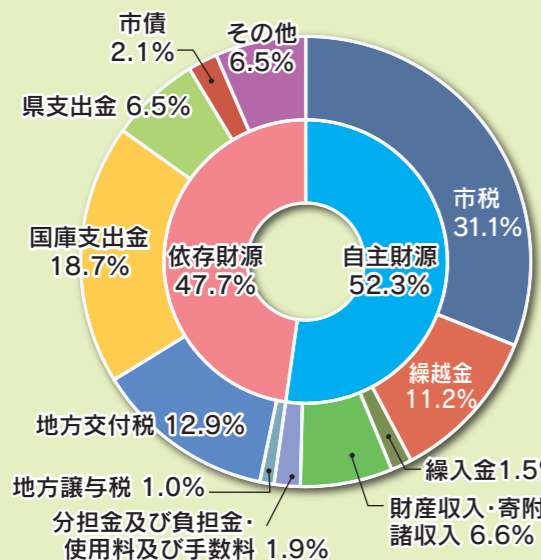
●出納の閉鎖  
会計年度終了  
日から5月31日  
までの間、決算  
年度に係る現  
金の未収、未払  
の整理を行う  
期間(出納整理  
期間)が設けら  
れる。  
(地方自治法200条の5)

●決算の調製  
出納の閉鎖後、  
会計管理者は決  
算書及び付属書  
類(歳入歳出決  
算事項別明細書、  
実質収支に関す  
る調書、財産に  
関する調書)を  
作成し、市長に  
提出する。  
(地方自治法200条)

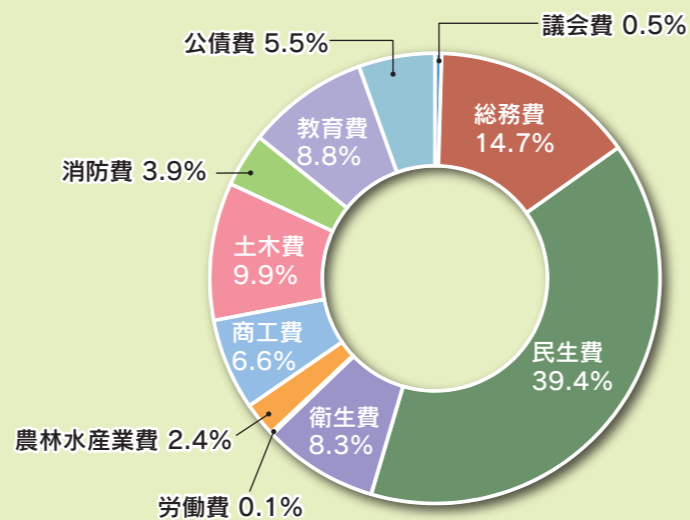
●監査委員の  
決算審査  
市長は決算書  
及び付属書類を  
監査委員の審査  
に付し、監査委  
員は決算審査を  
行い、意見書を  
作成する。  
(地方自治法200条)

●議会提出  
【9月議会】  
市長提出議案  
として市議会に  
提出する。  
(地方自治法200条)  
議会は決算特  
別委員会に付託  
し、審査を行う。

令和4年度一般会計歳入決算内訳



令和4年度一般会計歳出決算内訳



## 財政状況は良好

### 主なポイント

令和4年度は、令和2・3年度から引き続いて、新型コロナウイルス感染症への対応として、その時々状況に応じて適切な対策を講じるとともに、埼玉県内初の取組として、第2子の保育料無償化の実施や、各学校への支援員の拡充など、将来を担う子ども達のための取組を推進しました。さらに、新紙幣の発行を令和6年度に控える渋沢栄一翁関連の取組や、花園IC拠点整備プロジェクトの推進により、深谷テラスパーク、ヤサイな仲間たちファーム及びプレミアムアウトレットがオープンを迎えるなど、本市の持続的な発展のための取組を着実に実施しました。

事業の財源としては、国・県の補助金等や合併特例債等の有利な地方債を活用していますが、市債残高については前年度から減少となり、実質公債費比率や将来負担比率についても良好な状況を維持しています。

## 財政指標

### 主なポイント

- **財政力指数 0.731**  
財政力指数とは、地方公共団体の財政力を示す指数で、指数が高いほど普通交付税算定上の留保財源が大きいことになり、財源に余裕があるといえます。
- **経常収支比率 87.9%**  
経常収支比率とは、財政構造の弾力性を測定する指標です。経常収支比率が低ければ低いほど財政運営に弾力性があり、政策的に使えるお金が多くあることを示しています。
- **実質公債費比率 -2.0%**  
実質公債費比率とは、市のすべての会計における借金返済額の市の財政規模に対する割合です。
- **将来負担比率は生じていない**  
将来負担比率とは、市が将来的に負担する地方債などの負債残高が、市の財政規模の何倍かを示す指標です。

令和5年第3回定例会は9月1日に開会し、26日までの26日間の日程で開かれました。深谷市議会では、決算認定関連議案を決算特別委員会へ付託し、委員会で集中審査を行っています。  
令和4年度決算については、茂木議長、議員選出監査委員の富田議員を除く22名の議員で構成される決算特別委員会で審査しました。

# 決算特別委員会で審査

### 雑入（諸収入）の内訳は

- Q 歳入歳出決算状況の雑入（諸収入）の内訳は。
- A 地域通貨ネギーのポイントバックキャンペーンの第1弾、第2弾、第3弾の事業収入が約19億円で、約13億円増となっている。

### 財政調整基金を市民のくらしのために活用すべきではないか

- Q 財政調整基金の残高が前年度より25億円増加して158億円である。諸物価高騰で市民の皆さんが大変な状況になっている。市民のくらしのためにもっと活用するべきではないか。
- A 令和4年度は、第2子の保育料無償化や各種学校支援員の拡充、住宅改修補助制度の拡充、人間ドックの助成費用の拡充などに財政調整基金を活用している。物価高騰の関係については、地方創生臨時交付金等の様々な財源を活用しながら、必要な事業に財政調整基金を充当している。

### 自主財源比率と依存財源比率について

- Q 自主財源比率と依存財源比率は、例年の比率とは少し違っている。これらの要因は。
- A 自主財源の比率は例年50%を切っている。今年度自主財源比率が52.3%ということで、前年度より6.4ポイントほど増加している。主な要因は、実質収支の繰越金が約62億円で一番大きな要因である。

### 財政調整基金の積立ての目的は

- Q 財政調整基金は、災害対応時の準備以外にどのような目的があって基金の積立てをしているのか。
- A 条例の趣旨に基づき活用しているが、毎年度の財源調整のほか、昨今頻発化・激甚化する災害や、新型コロナウイルス、物価高騰など社会経済情勢の変動に迅速かつ機動的に対応するために適切に管理している。
- Q 財政調整基金残高とその他基金残高の現在高は。
- A 財政調整基金は約159億円、その他の基金は約133億円である。

歳入内訳 ※網掛けは自主財源

款	決算額
市税	19,692,432
地方譲与税	647,548
利子割交付金	7,120
配当割交付金	102,792
株式等譲渡所得割交付金	80,115
法人事業税交付金	253,565
地方消費税交付金	3,334,808
ゴルフ場利用税交付金	42,168

款	決算額
環境性能割交付金	113,281
地方特例交付金	169,268
地方交付税	8,190,149
交通安全対策特別交付金	20,991
分担金及び負担金	817,258
使用料及び手数料	369,301
国庫支出金	11,842,896
県支出金	4,106,564

(単位：千円)

款	決算額
財産収入	634,983
寄附金	871,647
繰入金	963,525
繰越金	7,076,640
諸収入	2,691,180
市債	1,349,100
合計	63,377,332

歳出内訳

款	決算額
議会費	287,074
総務費	8,621,894
民生費	23,198,913
衛生費	4,860,251
労働費	88,016
農林水産業費	1,439,003
商工費	3,868,086
土木費	5,822,061

(単位：千円)

款	決算額
消防費	2,279,366
教育費	5,159,115
公債費	3,217,371
合計	58,841,151

### 9月定例会 (9/1~9/26...26日間)

- **【本会議】**  
[1日] 議案説明、[6日] 議案質疑  
[20日、21日、22日] 一般質問  
[26日] 採決
- **【委員会】**  
[ 8日] 産業建設委員会  
[11日] 総務委員会  
[12日] 福祉文教委員会  
[13日、14日] 決算特別委員会

○各決算額は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

○各決算額は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。